



一学期終業式 8月7日

コロナ感染症対策の密を避けるため、さらに熱中症対策のため終業式を放送で行いました。校内放送を教室棟だけに流れるように機器を設定し、応接室から校長が式辞を述べました。式辞では一学期の成績について全体的によく頑張っていたこと、特に今年は臨時休業が長く続き、定期考査も期末の1回だけでしたが、集中し頑張った生徒が多かったこと、強い雨、風で傘が折れてしまい、家に帰れなくなった小学生を本校の女子生徒数人が家まで送っていったこと、お礼の電話をいただいたこと、野球部が夏の代替大会で強豪校を相手にエラー無しで健闘したこと等が改めて紹介されました。本当に短い夏休みですが、直ぐに始まる2学期に備えて体と気持ちを休め、8月17日(月)から頑張ります。



2学期始業式

2学期始業式も密を避けるため、熱中症の対策のため放送で行いました。式辞では新型コロナウイルスに対して、改めて消毒作業、マスクの着用、毎朝の検温等の対策の徹底を注意喚起しました。また、コロナ感染症拡大をきっかけに新しい取組(Zoom やクラッシーの活用等)を積極的に進める必要があることも説明しました。2学期は大きな行事が待っています。(文化祭、体育祭等)内容は制約されますが、コロナ感染対策を行いながら、生徒の皆さんの建設的な意見、アイデアで協力して行事を成功させましょう。



始業式のあと職員研修として、「Zoomのホスト(会議[授業]を開催する側)になろう!」と題して30分程度ですが研修を行いました。方が一感染が拡大し、臨時休業となったときにもリモートで授業を行う準備です。職員が生徒役・教師役になり、シミュレーションを行いました。



出前授業(千代田短大) 子ども文化

9月4日(金)大阪千代田短期大学の坂本渉先生による「子どもの理解と保育」と題した出前授業をしていただきました。3年生の選択授業で将来保育士を目標にしている生徒もたくさん選択しています。新聞紙を使った折り紙で、物語を進めていくという授業でしたが、一枚の新聞紙が様々なものに次々と変わり、リズムのよい授業で、生徒もどんどん引き込まれていきました。坂本先生ありがとうございました。



生徒の感想文を紹介します。
「新聞紙1枚で1つの物語を作れることに感動しました。私は子どもが好きで学童保育でもボランティアをしています。もっと勉強頑張ろうと思いました。」「子どもと大人ってこんなに違うんだと初めて知って一つの絵にたくさんの物語があって面白いなと思いました。」

「やっぱビビッときてるよ!~笠田しか勝たんin2020~」

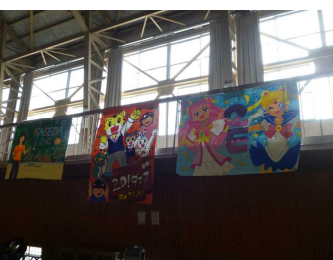


9月24日(木)~25日(金)に文化祭が開催されました。長く続くコロナ渦でも様々な感染対策(講堂の入場者制限等)を行い例年通りとは行かないまでも、大変見応えのある文化祭でした。1年生4クラスは展示部門の参加です。2年生、3年生の10クラスはすべてクラス舞台発表に取り組みました。どのクラスもコロナ対策の制限に負けず、力作揃いでした。大型ポスターも体育館に展示され、「お祭りの雰囲気」を盛り上げました。



ポスター部門の優勝 3年A組、2年D組
1年クラス展示の部門優勝「脱出ゲーム」1年C組
2年クラス舞台部門優勝「今日から俺は!!」2年A組
3年クラス舞台部門優勝は「3Dのダウンタウン」

総合優勝 3年D組



全商英語検定

9月6日(日)に全商英語検定が実施されました。台風10号の接近が心配されましたが、交通機関も乱れることなく無事実施できました。3級については1年生総合ビジネス科・情報処理科の全員受験です。2級については2年生・3年生の商業科の希望者が受験しました。聞き取りテストもあるので、受験教室には入れませんでしたが、頑張っている様子をローカから見させてもらいました。資格や検定が進路実現に役立つことは多々あります。合格した生徒は更に次の資格に挑戦してください。今回は残念ながら不合格になった生徒は、あきらめずに頑張ってください。チャンスはまだあります。

